

コロナに
負けない!

5月25日の“緊急事態宣言”解除から3カ月

出口の見えない『新型コロナ』との闘い

■政府が「新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言」を解除してから3カ月。東京都では、連日多くの感染者が確認され、全国的にも感染拡大収束の見通しがつかない『新型コロナウイルス』。私たちひとり一人の警戒感が重要な日々が続いています。

■道は、国の新型コロナウイルス感染症対策分科会の提言を受けて、8月25日、北海道の実情を踏まえた「新しい警戒ステージ」の策定を発表し、この警戒ステージに関わらず、全国の感染状況により、感染が拡大している道外地域との往来自粛への道民の協力を呼びかけています。

北海道の状況

【累計感染者数】 1,727名

【死亡者数】 103名

－ 8月25日現在（道公表） －

コロナに
負けない!

北海道の「新しい警戒ステージ」

警戒ステージの対応の目安				
1	2	3	4	5
(8/25 現在)	<p>【法24条に基づく要請】</p> <p>◆行動自粛等の要請（社会経済活動への影響を抑えながら段階的に強化）</p> <p>（要請例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調が悪い場合の外出自粛 ・3密を回避できない場所での会合自粛 ・高齢者、基礎疾患を有する方等の感染防止の徹底 など <p>※感染状況に応じて地域や業態を限定することも検討</p> <p>テレワークの推進や出勤抑制</p> <p>接触アプリ等のさらなる活用</p>	<p>（要請例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止対策を講じていない施設への外出自粛 ・同種の集団感染が複数発生するなど、これまでの対策では感染リスクの回避が困難な業態への外出自粛 ・感染拡大地域との往来自粛 ・不要不急の外出自粛 など <p>※感染状況に応じて地域や業態を限定することも検討</p>		<p>【法24条及び45条に基づく要請】</p> <p>道外との往来自粛</p> <p>全道の外出自粛</p>
<p>新北海道スタイルの実践・徹底など注意喚起</p> <p>感染状況に応じて、振興局による注意喚起</p>	<p>◆施設の使用制限等の要請</p> <p>感染拡大防止対策を講じていない施設の使用制限等</p> <p>※感染状況に応じて地域や業態を限定することも検討</p>	<p>◆イベント制限等の要請</p> <p>イベントの見直し等</p> <p>※感染状況に応じて地域や業態を限定することも検討</p>	<p>施設の使用制限等</p> <p>※感染状況に応じて地域や業態を限定することも検討</p>	<p>開催の自粛等</p> <p>※感染状況に応じて地域や業態を限定することも検討</p>
	<p>新北海道スタイルなど、感染拡大防止対策の更なる徹底等</p>			
	<p>新北海道スタイルなど、感染拡大防止対策の更なる徹底等</p>			

コロナに
負けない!

警戒ステージの対応と状況

ステージ	対応	状況
1	注意	感染者が散発的に発生しており、医療提供体制に大きな支障がない段階
2	警戒1	感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階
3	警戒2	感染者がさらに増加し、医療提供体制への負荷がより一層高まる段階
4	特別警戒	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階
5	緊急事態	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階

オール積丹で
乗り越えよう!

■積丹町も、夏休みやお盆中の賑わいも過ぎ去り、人の動きは落ち着くものと思われませんが、引き続きの感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

コロナに
負けない!

～本当にただの風邪?～

『夏風邪』と『新型コロナ』の見極めを!

夏になると夏風邪も流行し、自分の症状が『夏風邪なのか?』、『新型コロナウイルスなのか?』と悩むという方も多いのではないのでしょうか。

今月号は、『夏風邪と新型コロナウイルスの違い』を症状で見分けるポイントなどを紹介します。

自分の命を守る・家族の命を守る・社会の命を守る

■ コロナに負けない! 夏風邪との違いは?

実は、医師であっても夏風邪と新型コロナウイルス感染症を症状のみで見分けることは非常に難しいとされています。

夏風邪は、のどの痛み、高熱、腹痛をとまなうのが特徴です。特に、高い熱とのどの痛みは新型コロナウイルス感染症でも起こることがあります。また、夏でもインフルエンザが流行することもあります。インフルエンザの場合は、咳などの上気道症状を伴うこともあるため、この点でも「新型コロナウイルス感染症」と類似しています。特に夏はエアコンを使用するため、のどの痛みなどの症状を感じやすくなり、新型コロナウイルスとの判別が難しくなります。

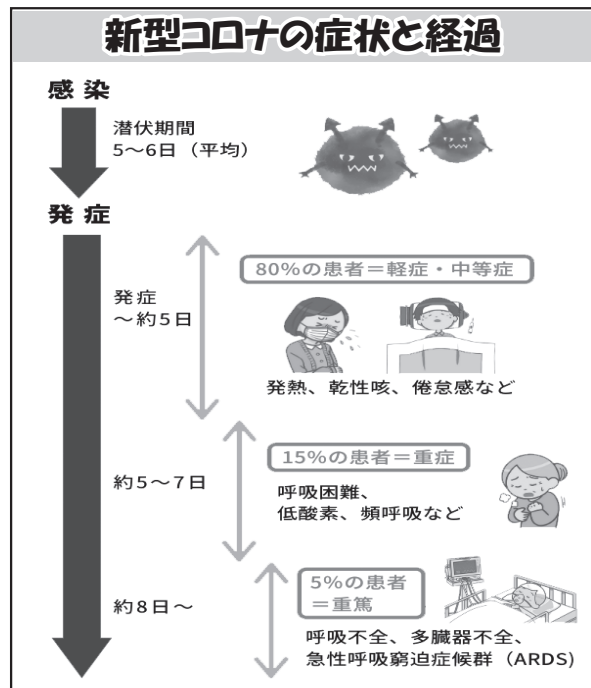
「新型コロナウイルス」と「夏風邪」を見分ける場合には、**味覚障害や嗅覚の障害が出ていないか、発熱が7日以上継続しているか、身体に強いだるさがあるかがポイント**となります。

また、肺炎などの症状が出てきた場合には新型コロナウイルス感染症の可能性が高くなります。

■ コロナに負けない! 判別できない時は?

体調が悪いけれど「夏風邪」と「新型コロナウイルス」の判別ができないという場合には、**自己判断せずに医療機関へご相談ください**。しかし、新型コロナウイルスかどうかかわからないのにいきなり医療機関を受診してしまえばウイルスを周囲へ蔓延させてしまいます。

まずは、コールセンターなどに電話で相談をするようにしましょう。特に、近隣で新型コロナウイルスが流行している場合には、**新型コロナウイルス感染を疑って行動することが感染を拡大させないことにつながります**。



◎電話やオンラインの受診を活用

新型コロナウイルスの拡大に係る一時的な措置として、電話やオンライン診療を受けられる病院があります。

定期通院中の方はかかりつけ医にご相談ください。

各種相談窓口

◆一般的な相談はこちら◆

・俱知安保健所余市支所

TEL 0135-23-3104

◆感染が疑われる方はこちら◆

・帰国者、接触者相談センター(俱知安保健所)

TEL 0136-23-9157

症状を自覚した時点で、速やかに上記の窓口へ相談してください。